

補助金等評価シート

担 当 課		産業観光部 商工振興課 工業労政係				電話	0749-65-8766
性質分類	事業補助(奨励)	開始時期	平成29年4月1日	見直し時期	令和5年3月31日	終期	令和5年3月31日
補助金概要	補助金名	ながはまチャレンジ&イノベーション応援事業補助金					
	補助率・限度額等	成長産業チャレンジ型:3分の1、200万円 地域資源活用型:2分の1、100万円 デジタル活用応援型:2分の1、200万円					
	制度概要	市内でのイノベーション創出に向けて、市内事業者の新事業創出及び商品・サービスの高付加価値化を促進するため、事業者が取り組む新たな製品・技術・サービスの開発及び販路開拓を支援し、持続可能な経済基盤の確立と地域経済の活性化を図ることを目的					
目 標		採択件数 年間10件					
		<目標が数値でない場合の評価方法>					
総合計画での位置づけ		政策番号	4	大分類番号	1	小分類番号	1
		小分類名称	地域産業の振興		施策名称	「長浜スタイル」で拓くグローバル産業都市の創造	
補助金の交付先		中小企業者等					
根拠法令(要綱等)		ながはまチャレンジ&イノベーション応援事業補助金交付要綱					
予算科目(款・項・目・事業)		商工費・商工費・商工業振興費・地域経済活性化対策事業費					

年 度		R2年度(1年目)		R3年度(2年目)		R4年度(3年目)	
		歳出額	特定財源	歳出額	特定財源	歳出額	特定財源
予算・決算額の推移 (単位:千円)	予 算	12,050	地域の元気づくり基金	12,050	地域の元気づくり基金	12,000	地域の元気づくり基金
	決 算	11,168	地域の元気づくり基金	12,046	地域の元気づくり基金	2,000	地域の元気づくり基金
補 助 率		3分の2		3分の2		3分の2及び2分の1	
（目 決 算 に 対 時 す る 記 達 成 ） 度	達 成 率	達成率	数値・内容	達成率	数値・内容	達成率	数値・内容
		80.0%	採択件数:8件	80.0%	採択件数:8件	10.0%	採択件数:1件
	非数値化されたもの (客観的な達成状況を記載)	-		-		-	

評 価 欄	①補助事業者は事業を遂行する力は有しているか	○	⑤補助率は1/2以内か	✖
	②補助対象事業が行政目的達成の手段となっているか	○	⑥要綱の終期設定は適切か	○
	③補助対象事業の必要性は生じているか	○	⑦積極的な情報公開がなされているか	○
	④補助対象経費は明確化できているか	○	⑧達成度等の推移が維持・向上しているか	✖
（見 直 し 時 期 に 記 載 ）	×になった項目に対する今後の取組 本補助金は、新商品・サービス等の開発経費に対する補助を主としており、開発経費は事業者負担が最も大きいところであると考え、補助率を高くした。今後は新商品開発事業等ではなく、開発フェーズの終盤である販路拡大事業等への補助に組換え、補助率も1/2と変更する。 達成度に関しては、R4年度見込みがこれまでと比較し、落ち込むことが想定されている。原因を究明し、補助対象事業の見直しを図る。			
目 標 未 達 成 の 原 因 分 析	新時代開発補助金事業の結果から、販路拡大やデジタル化に対するニーズが高いことが示されていることから、市内事業者のニーズが変わりつつあることが原因であると考えられる。			
評 価	① 拡 充 ・ ② 改 善 ・ ③ 継 続 ・ ④ 廃 止			
※該当するものに○	※①拡充 or ②改善の場合の内容		補助率・補助額・補助対象経費	
評 価 理 由	上記評価の理由 ※目標未達成の場合はその改善点も記載すること 目標未達成の原因分析として、市内事業者のニーズに沿った施策となっていないと考えられる。新時代開拓補助金事業でのニーズは販路拡大やデジタル化であったことから、本補助金もそのニーズにこたえるために、販路拡大やデジタル化事業に対する補助に切り替える。			